

## 第5回 新居浜駅周辺まちづくり協議会 委員

H27.3.26(第5回)

No.	区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考	出 欠
1	学識経験者	愛媛大学大学院	教授	吉井 稔雄		○
2		新居浜工業高等専門学校	校長	鈴木 幸一		○
3	関係事業者又は 団体の者	(一社)新居浜市医師会	会長	中山 恵二		○
4		(一社)新居浜市観光協会	専務理事	鎌田 眞太郎		○
5		四国旅客鉄道(株)	総合企画本部 担当部長	長戸 正二	(代理) 副長 永易 雅志	○代理
6		新居浜商工会議所	観光まちおこし 委員会委員長	妹尾 次郎		○
7		新居浜市女性連合協議会	総務	佐々木 利美		×
8		(公社)新居浜青年会議所		嶋田 純也		×
9		新居浜市農業委員会	農地部会長代理	篠原 修		○
10		新居浜市農業協同組合	常務理事	曾我部 英敏		○
11		新居浜市福祉施設協議会	副会長	住友 裕美		×
12		松木坂井自治会		相原 悦滋		○
13		新居浜市連合自治会	副会長	坂上 公三		×
14	公募	市民公募委員1		多田羅 弘美		○
15		市民公募委員2		白石 哲也		○

# 新居浜駅周辺まちづくり協議会（第5回）

## 議 事 概 要

日時：平成27年3月26日（木）13時30分から15時05分まで  
場所：新居浜市市民文化センター別館 1階 第六中会議室

1. 開会 : 新居浜市建設部 曾我部長より挨拶

### 2. 議事

(1) 前回のまとめ  
事務局から説明

《質疑応答》

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何かご質問、抜けている項目等がございますでしょうか。</li> </ul>
新居浜市農業委員会 農地部会長代理 篠原 修氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もう少しスピード感を持ってやってもらいたいと思います。 この地区で新築3軒、4区画の造成しています。その事について事務局はどういう考えを持っているのか聞きたいです。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スピード感は大事だと思いますが、皆さんの意見をお聞きしてまとめていかないといけないという思いもあります。両方を考えながら、バランスよく進めていきたいと思っています。</li> <li>・ 家が建ちつつあるという事は把握していますが、それを今の段階でどうするというのはできませんので、なるべく早めに具体的な案を作り、行政的な手続きに入りたいと思っています。</li> </ul>

(2) 地元の会（第2回）の開催状況について

事務局から説明

《質疑応答》

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以上、ご報告を頂いた内容についてご質問はございますでしょうか。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JAの協力が必須という事はもちろんだが、JAはかなり大きな土地を持たれているので、どのようなお考えを持っているのか、勝手にここで決める訳にはいかないで、伺いたいと思います。</li> </ul>
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まずA案とD案があるが、どういう形で決まるのかをお聞きしたい。まるっきりここを出ていかなければならないのか、直売所等を作ってくれという話があったり…。JAとしては、水稻の育苗施設がかなり占め</li> </ul>

	<p>ているので、具体的に決まれば、どこかへ移動しなければならない。ただ、「移動するつもりは無い」という事はありません。JAは株式会社ではなく組合なので、役員の中で話はしているが、最終的には組合員さんの意見が大事で聞かなければなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広い場所が必要なので、最終的にどこに移動するのかが一番のハードルだと思います。組合でも移転や田所の事務所を含めた統合など、いろいろな話がある。</li> <li>・ 計画は立てなければ実行のしようがありませんが、この計画は何年先にどうなるのかをお聞きしたい。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JAさんが広大な土地を持たれているので、まずはJAさんがどうしたいのかということを出してそれを優先し、それに絡めて周辺をどうするのかということ議論を進めれば良いのではないのでしょうか。</li> </ul>
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うちがこうしたいと案を出すのは、周辺自治会の方でも話をしている中で良くないのではと考えている。うちがこうしたいという事は、「今のままでおりたい」という状況です。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それを優先した上で絵をかくべきではないでしょうか。</li> </ul>
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画から見えていたら、周囲が全て出来上がった時にあまりに変わった形にならないようにJAがするのであれば、一般の方たちが来ても日本の農業はこうなるのかというものを見れるようなものを作れば良いのではないかと思います。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それに関連した農業公園なども考えられます。広大な土地を持っているJAさんが統合建物を建てるということも賑わいづくりになると思います。作りたいものを中心に考えていくのが一番自然ではないでしょうか。</li> <li>・ どっちが先かというよりは、JAがこうしたいというものを前提に進めていくのが良いのではないのでしょうか。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の考えはどうでしょうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JAさんの土地が大半を占めているので、そこをどうするのか。それが重要なキーであり、JAさんの意向というのを主においてやっていきたいという気持ちはあるが、JAさんの方で賑わいを創出できるようなも</li> </ul>

	<p>のが考えられないというのであれば、周辺で移転というのもあるし、別途土地を探して移転というのもあります。それは次の段階で考えたいと思っており、ここではまず賑わいの土地利用として、まちづくりの方向性を市民全体のご意見をお聞きしながら決め、その後、市としてJAさんに提案などをして、市とJAさんで協議していきたいと思っています。</p>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他にご質問はありますでしょうか？</li> </ul>
<p>市民公募委員 白石 哲也氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元の会の結果を見ても、南北の道路を抜いたほうが良いのではという意見がありますが、私の身の周りの市民の中でも、災害が起こった時などのためにも、抜いたほうが良いのではないかと意見が多いです。今の議員選挙の候補者でも、公約で南北道路を抜きますと掲げている方が多いです。それを出すということは、南北を結ぶ道として、望んでいる市民が多いということ。住んでいる方々にとっては今まで道路を抜くという事を前提に整備を進めてきたのではないかと意見が出ています。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ このアンダーパスに関してはまた後程議論をしたいと思います。</li> </ul>

(3) 今後の予定について

事務局から説明

《質疑応答》

<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何かご質問はございますでしょうか？</li> <li>・ 今日まちづくり協議会として、一定の方向性を出すという事でよろしいですか。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ そうです。</li> </ul>

(4) 新居浜駅南口地区のまちづくり（今年度の取りまとめ）について

① 土地利用について

事務局から説明

《質疑応答》

<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地利用の方針としての案を頂いたということになると思いますが、1)では西側は生活地域ですね。で、拡幅だけを行うということかどうかということです。2)の東側では、案はいろいろありますが、賑わいを主体とした土地利用を図りましょうという提案です。</li> </ul>
-------------------------------	--

	<p>3) が、これは①か②かということですね。予算を抑えて半分でいくか。全体でいくか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この3点につきまして、ご意見・ご質問がございましたらお願いします。</li> </ul>
<p>新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JA さんにお聞きしますが、①で赤で囲んだエリアがあると思いますが、このエリアの中で、JA さんはどれくらいの土地がおありなのでしょう。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4分の1ぐらいではないでしょうか。</li> </ul>
<p>新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JA さんの事務所を建てることで、ここを賑わいの一部として認識しても良いのでしょうか。市はどうお考えですか。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JA さんがどのような事業をされるかによりますが、賑わいの一部と考えています。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、選果場やいろいろな施設の老朽化もあり、全体としてどういう形にすれば良いのかなかなか難しいです。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賑わいの施設と一言にいってもいろんなタイプがあると思いますので、まずは JA さんの構想を作ってからでないと、これだから「賑わい」というのは JA さんとしてもお答えは難しいと思います。</li> <li>・ 市としては、JA さんのお考えと一緒に作っていかせてもらい、その中で組合員さんにもご納得頂けるようなものになれば一番スムーズかと思います。それが無ければ JA さんだけでは難しいのではないかと考えています。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地を改変するにしても、うちの土地を外れたらその費用は頂けるのでしょうか、建物にしても何にしても当然うちでやらなければならないのですよね。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体的にどういうものをやるかによっては、国の費用をもらえるのか等の話になってきますが、そこまでいくと本当に具体化した話になるので、今ここで示すのは難しいです。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今まで選果場でも国の補助があったが、最近の農業改革で難しくなりました。賑わいについて、どういうものになるのかが浮かばないです。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章では JR 新居浜駅の来訪者が滞留できるとも読めますが、賑わいというのはかなり広い意味であると捉えて良いのではないのでしょうか。オフィスを構え、そ</li> </ul>

	ここに人が集まってくれば、それも賑わいになるということでもいいですね。
事務局	・ 商業・業務機能も1つの賑わいだと思います。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ 「賑わい」という言葉が現段階ではもやっとしたあいまいなものでもあります。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 前回、前々回ではどういうものを誘致するか、バスターミナルをどうするか等の話が出ていましたが、完成した駅前広場はタクシーの乗り入れまでで、バスは無いということを聞いていますが。
事務局	・ バスのスペースはありません。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 今度、そういうのも含めて変わってくるのであれば、うちの敷地も当然変わってきます。
事務局	・ 今は漠然としているのですが、JAさんの敷地内での区画など施設再編なども考えなければならぬですが、現段階では具体的には示せないなので、そこまでの話は控えさせていただきます。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ 今日の時点では「賑わい」という言葉で、エリアとするという事でよろしいでしょうか。「賑わい」という言葉の捉え方は色々あると思いますが、住居地域ではないという事でよろしいでしょうか。
事務局	・ その通りです。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 先ほどの4区画の整備もJAが道路を広げたことによって、不動産業者が勝手に進めています。計画だけの中で建築確認申請を下さないということはいけません。
新居浜市農業委員会 農地部会長代理 篠原 修氏	・ 先ほど私が言ったように、スピード感を持ってやらなければ、不動産業者のような人たちが建売を結構やってきます。アウトレット風の賑やかさが無理があるかどうかはわかりませんが、具体的に何かを決めた方がよいのではないのでしょうか。あそこをまた買い戻すとすると更に費用が発生すると思います。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ そこは全力でやって頂いていると思いますが、急いでお願いします。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 決定しなければしょうがないです。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ 来年に決定するということでしょうか。
事務局	・ 1年後に具体案を出しますが、都市計画上、規制がかかるような決定というのは、来年ではできません。法

	<p>律で定められた手続きが色々あり、まだ時間がかかるのが実情です。</p>
<p>新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繰り返すようですが、JA さんがどのようなお考えをお持ちだということを先に具体的に出して頂き、それを生かした賑わいを考えていかなければ中々進まないのではないのでしょうか。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画と一緒に、具体的にどうというのはそんな簡単には決定できません。計画を出してもそれが正規の計画となるかは別論です。</li> </ul>
<p>新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もともと計画されていたものなので、アウトラインだけでも出していただければよいかと思います。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JA さんから計画を出して頂くのは参考になります。今日これでおおよその方向性を決めようという事なので、具体的な案は来年度以降となります。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この地区は駅前の区画整理事業とは違うのでしょうか。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業手法としてこういった手法を選択するのかというのはまだ決まっていません。駅前は土地区画整理という事業手法を使い、みなさまからの減歩により公共用地を生み出す等によって事業を進めています。</li> <li>・ 駅南に関しましては、まちづくりとしてこのようなまちが良いというのがある程度決まった段階で、それを実現する手法として、区画整理をした方が良いのか、個別の事業をした方が良いのか、次の段階で決めていきたいと考えています。まずはこういったものを目指すかを決めたいということで今考えているので、今後、事業手法として、区画整理を行うという手法も考えられます。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地利用についての 3) の話に関しては、①と②のエリア取りで予算規模が違うという事なので、赤だけにすると文化施設が無くなり、南北の繋がりが無くなってしまいますので、ここでの結論としては、①はふさわしくなく、きちんと予算を確保し、②のエリアで事業を行っていくという事でよろしいでしょうか。</li> </ul>
<p>(異議なし)</p>	
<p>新居浜商工会議所 観光まちおこし委員会委員長 妹尾 次郎氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ そうしなければ南北の連携が取れず、南のエリアが死んでしまいます。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでは、土地利用についての 3 点のうち、(2) につ</li> </ul>

吉井 稔雄 会長	いては「賑わい」という言葉を広く解釈をするという事で、協議会の方針としても宜しいでしょうか。
(異議なし)	
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ それでは、異議がないものと認めます。
事務局	・ 1) についてこれで宜しいでしょうか。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ 西側については居住区はそのままで、拡幅をするという事になります。こちらも。
(異議なし)	
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ こちらもこれで異議なしという事でお願いします。

② 新居浜駅菊本線延伸について  
事務局から説明  
《質疑応答》

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ いかがでしょうか。ご意見お願いいたします。
新居浜商工会議所 観光まちおこし委員会委員長 妹尾 次郎氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新居浜商工会議所の中で検討した事で、菊本線に関しては、できるのであればアンダーパスを実施する方向で可能な限り検討していただきたいです。ただ、事業費が40~50億の費用を投下する必要がある中で、どれだけの効果が出るかの検証は必要になってきます。物流・経済などの観点から、波及効果も考えられるかと思えます。まずは実現可能な中で検討していただきたいと思えます。</li> <li>・ 第二踏切は拡幅するという事になりましたが、商業側の第一踏切も拡幅等を行った上で、その次の段階でアンダーパスも検討しても良いのではないかという意見が出ています。</li> <li>・ また、最低限南北の人の行き来をするために、車が通れないとしても、人や自転車が通れるようなアンダーパス的な通路の確保は最低限でもしていただきたいと思えます。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	・ 第一踏切に関して、前回の議論で抜けていたのが踏切を技術的に遮断時間を短くできる可能性について伺っていませんでした。JRの方いかがでしょうか。
四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長	・ 現在、貨物列車が新居浜駅を2往復発着しており、本線と引き込み線で入れ替えを行う時はどうしても遮断



<p>長戸 正二氏 (代理) 永易 雅志氏</p>	<p>時間が長くなってしまいます。 解消には、駅の信号を増やす等、対応は考えられますが、信号は億単位の費用がかかり、たとえ信号を増やしたとしても必ずしも入れ替えを全て無くすという事はできません。踏切遮断時間の短縮につきましては、安全確保を考えると、技術的には難しい状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>踏切の拡幅に関しましては、踏切改良促進法という国の法律により、原則、踏切は廃止し立体交差するように定められています。踏切拡幅という話になった場合も、まずは何らかの安全対策を行うなどの条件をふまえて、道路管理者の方と協議することになります。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議をすれば実現の可能性はあるという事ですか。</li> </ul>
<p>四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏 (代理) 永易 雅志氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>可能性はありますが、様々な制約が国の法律などによって定められています。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遮断時間が長いのは貨物だけではなく、特急列車などの停車や通過の場合でも、遮断時間が長い。第一・第二踏切どちらとも長いです。駅に停まっている間も踏切が降りている。</li> </ul>
<p>四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏 (代理) 永易 雅志氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>踏切の遮断時間は、列車が着く何秒前に遮断するというように決まっています。万が一列車が駅に止まらずに通過してしまった場合も想定して踏切を遮断しており、この時間変更は技術的に難しい課題です。新居浜だけではなく実際に駅に近い踏切というのは全国一律でこういった状況となっています。</li> </ul>
<p>新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>南北道路ができてしまったら、単に便利だからという視点で話していましたが、それだところを行き来するだけになってしまいます。ただそれは、踏切の遮断時間が長いという問題であって、これが短くなれば南北道路の議論も出ないはずです。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都心の私鉄だと駅に電車が止まっている時に踏切が上がっているということがあるのではないのでしょうか。古い技術を使っているという事はないのでしょうか。システムを変えれば時間を変えられませんか。</li> </ul>
<p>四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮に短くできても数秒だと思います。</li> </ul>

(代理) 永易 雅志氏	
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>客が乗降している間にずっと下がっているのはおかしいのではないですか。</li> </ul>
四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏 (代理) 永易 雅志氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>踏切は或る地点を通過した時に下がるようになっており、万が一列車が通過してしまったことを想定した位置となっています。その点をご理解をいただきたいです。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>南北歩道整備の件ですが、歩行者・自転車用の通路に関しては、アンダーパスを整備しないのであれば、おっしゃる通り、必要だと思います。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>人や自転車用の地下道は絶対に必要だと思いますが、アンダーパスでここに自動車を通す意味が、どうやっても分かりません。トラックなどは駅を少し外して通ることができている。</li> <li>斜めの斜路ができるため、周辺の使い勝手が悪くなる。しかも通過交通だけという。どういう人がここを使うのかイメージがわかりません。莫大なお金を投じて、どれだけの効果があるのかもわかりません。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>先ほど白石さんがお話をされておりました。私は白石さんの意見は視点が違うと思います。先程の話は、近くに住んでいる人にとっては、少し移動距離が増えると、比率としては大きい。しかし、通過交通の視点からするとほとんど変わらない。その少ししか変わらない道路を作ったために、この地区の環境が悪化するのとは十分考えられるので、都市全体を俯瞰した場合、あまり必要性は考えられないとおっしゃっていると思います。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>むしろ、南北道路の整備によって、ここは賑わいの場には絶対にならないと思います。土地利用も分断される。本当に賑わいの場になるのか、もう少し深く考える必要があります</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>私もそう思います。分断もありますし、その分相当な土地が道路に充てられてしまいます。どれくらいでしたか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンダーにならない側道も作ることで広い道路になりますので、余分に道路敷地がかかるのは確かです。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンダーパスの周囲で賑わいが創出されるのはあまり見たことが無いです。大きな商業施設が1つ建っているというイメージはありますが。</li> </ul>

<p>新居浜商工会議所 観光まちおこし委員会委員長 妹尾 次郎氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最初からこの件について取り組みと言っているのではなく、第一・第二踏切の渋滞があるので、あればいいなという風に思っています。ただ、まちづくりの観点で一番の価値を損なうのであればアンダーパスの代替案を実施し段階的に進めれば良いと思います。</li> </ul>
<p>市民公募委員 白石 哲也氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政でできるインフラ整備を充実し地区の魅力が増せば、民間の業者や企業は自然と集まってきます。行政のお金を使うのであれば、今交通の便が悪いので、そこに使ったらどうかと思います。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新居浜駅菊本線については、片側 1 車線ずつを予定しているのですが、高木中筋線にあるように側道を設けるのでどうしても通常の道路よりも広いものを作ることになります。幅員は約 27m で、北側を含め延長は 200m くらいになります。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 200m×27m の土地ということでかなりの土地が無くなります。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の都市計画道路の考え方として、線路挟んで新居浜市の北側と南側を繋ぐための道路としては、4 本の道路を考えています。西町中村線はアンダーパスとして事業着手しており、楠木中央通はアンダーパスで完成しており、郷舎の端線は昨日開通しオーバーパスとなっております。平形外山線はまだですが、都市計画道路として位置づけており、オーバーパスで計画されています。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 俯瞰した形でみるとこれで良いと思いますが、駅周辺に住まわれている方にとっては、踏切の部分の容量を上げる、または待ち時間を短くするなどの努力が必要です。</li> <li>・ 平形外山線に関しては、進んでいないのであれば考え直した方が良いかもしれません。ここで言うべきことではありませんが。</li> </ul>
<p>(一社)新居浜市観光協会 専務理事 鎌田 眞太郎氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 1 回目の資料で JR 予讃線の高架化について P6 にある計画は新居浜市の計画の事でしょうか。これは将来的にどうなるのでしょうか。実現性は全くないという事でよろしいでしょうか。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ その通りです。</li> </ul>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでは、資料にある通り、将来性は残した形で、該当用地は確保する。条件は明記されていませんが、第一・第二踏切の渋滞緩和、危険性の減少、歩行者・自</li> </ul>

	<p>転車を通れる通路を作るという事を条件として、協議会としてこの案で行くという事で宜しいでしょうか。</p>
<p>(異議なし)</p>	
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<p>・ お認め頂いたという事でこの案を進めさせていただきます。</p>

③ JR貨物について

事務局から説明

《質疑応答》

<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<p>・ この部分については、事務局案が書かれていませんが。</p>
<p>事務局</p>	<p>・ 新居浜市の今の考えとしては、このような意見があるので、駅南地区のまちづくりだけを考えると無い方が良いのかもしれないと思いますが、実際に JR 貨物が何処に有れば良いのか等、物流の面から見た視点も必要ですので、長期的な視野に立って考える必要があります。今回は、「JR貨物はここにある」ということで考えていきたいと考えています。</p>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<p>・ テメリットに関しては、今後、改善を図っていくということによろしいか。</p>
<p>事務局</p>	<p>・ できる限り改善していきたいと思っています。</p>
<p>愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長</p>	<p>・ 協議会では、現状の中で議論を進めていくということによろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>・ 別途、物流の視点から検討し、この協議会では今ある状態が続くということを前提に考えるということです。</p>
<p>新居浜商工会議所 観光まちおこし委員会委員長 妹尾 次郎氏</p>	<p>・ 将来的に貨物ヤードの移転の可能性はあるという事でしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>・ そうです。別途検討していきたいと思っています。</p>
<p>四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏 (代理)永易 雅志氏</p>	<p>・ JR貨物は別会社で、我々も関与できません。</p>
<p>新居浜市農業委員会 農地部会長代理 篠原 修氏</p>	<p>・ 新居浜駅は四国で一番貨物量が多いですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>・ 新居浜は高松に次いで2位となっています。</p>
<p>愛媛大学大学院教授</p>	<p>・ 将来的にはどうなるか分かりませんが、この計画の中</p>

吉井 稔雄 会長	ではこのまま残していくということですね。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>市としてはそうしたいという事で、協議会として意見をお聞きしたいと思っています。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>移転というのは現実的ではなく、本当に移転した方が良いでしょう。賑わいの施設として、積み換えが人々に見えるなど、何とか市民が楽しめる等、色々な使い方があるのではないのでしょうか。どこかへ行ってしまうと、何もなくなるとは寂しくなってしまう。貨物も色々な機能があるので、その機能を楽しむであるとか。もちろん邪魔になる点もあるでしょうけど、デメリットだけではないと思います。物流が集まることでも賑わいにもなっているので。今のところ、「出て行ってもらう」ということを言う必要は無いと思います。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>うまく運用し、施設を作れば鉄道ファンが来るかもしれません。</li> <li>いずれにしても、この協議会としては、現状、JR 貨物がここにあるという案が出ておりますが、ご意見ございませんでしょうか。</li> </ul>
(一社)新居浜市観光協会 専務理事 鎌田 眞太郎氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>鈴木先生の意見に賛成です。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>そうですね、理想形ですね。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>ここに荷物を持って来るトラックはどのルートで通ってくるのでしょうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷物は北側から、工場から来るので、楠木中央通を使って南へ来て、鉄道をアンダーでくぐり、東に曲がって入ってくるのが一般的だと聞いています。</li> </ul>
新居浜工業高等専門学校 校長 鈴木 幸一氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>それが交通渋滞を引き起こすという事でしょうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>そうではありません。仮に貨物が無ければ踏切の遮断時間が短くなるので、踏切の渋滞が緩和されるという意味です。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通量は多くないですか。1日に 100 台くらいでしょうか。</li> </ul>
松木坂井自治会 相原 悦慈氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>結構なスピードで入ってくるし、道路面が整備されていないので、通るときに音がうるさいです。</li> <li>高校生の通学路にもなっているので危険です。</li> </ul>

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅裏中筋線については、改良予定はありますか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エリアに入っているので改良も含んだ計画になります。</li> </ul>
松木坂井自治会 相原 悦慈氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貨物近くの交差点は、東西が止まり、南北が通行しますが、東西の一時停止を怠る車が多く、事故が多いです。もともと一時停止ではなかったのです。</li> <li>・ 今は小さい交差点で周りが田んぼで見通しが良いですが、賑わいの施設が増え、見通しが悪くなると事故率がさらに上がるのではないのでしょうか。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何か対応を考えなければなりませんね。</li> </ul>
松木坂井自治会 相原 悦慈氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重い貨物車でブレーキ制御も悪いですから。</li> </ul>
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでは、JR 貨物の用地に関しては、現状維持を協議会の意見とさせていただいてよろしいでしょうか。</li> </ul>
(異議なし)	
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異議なしとさせていただきます。</li> <li>・ 以上、3点を原案通りとさせていただきます。有難うございました。議事終了ということで事務局へお返しいたします。</li> </ul>

以上